



人口の動き

| | |
|-----|-------|
| 生入出 | 10 |
| 出死 | 4 |
| 移動 | 75 |
| 男女 | 75 |
| 世帯数 | 0.055 |
| | 0.916 |
| | 4,704 |

謹 貨 新 年



新年のご挨拶

町長 大塚 龍之亮

明けましておめでとうございます。

一九七三年の初春を迎えるにあたり町民皆様のご健勝を心からおよろこび申上げます。

昨年五月町長に就任以来、町民各位の絶大な御協力によりまして、上水道及び平川簡易水道の着工をはじめ町民グラウンド整地工事、真城小学校及び東小学校の体育館建設、大津バイパスの開通等事業は着々進捗してまいりました。

一方農業不振の中にあって、不作続きの農作物も昨年は幸にして例年に見られない大豊作であり農業を中心とするわが町にとつてはまづまづの年であつたと思われます。

本年は愈々待望の大型農道が着工する運びとなつており又武山铸造大津工場も二月には操業を開始することになりましたが町では急激に進展する社会経済の中にあって大きく飛躍すべき重要な年であると考えます。

教育施設の拡充や生活環境の整備など緊急に解決せねばならない幾多の課題が残されておりますが限られた町の財政をより有効に投資して明るく住みよい発展的な町づくりのため一意専念する所存であります。

就任以来まだ日も浅うございますが町議会と充分連携をとりながら積極的に町行政に当りたいと思いますので

町民各位の限りない御支援と御鞭撻を衷心よりお願い申し上げ、
新年のご挨拶と致します。





謹んで新年の

御挨拶を申し上げます

大津町議長 石崎日出男

一九七三年の新春を迎え、皆様と共に栄え行く当町の

發展を心からお喜び申し上げます。

昨年は種々と多忙の年ではありました。大津バイパス、水道事業改良工事の着工をはじめ、大津産業高の完成、校武山鉛造所の新築工事の着工、町民総合グランドの整備又ミルクロードの建設の促進及び国道三二五号線の改良工事に伴ない大津町都市計画も逐次その姿を現しはじめたのであります。

これも地元の皆様方の御理解と御協力によるもので、皆様方と共に御同慶の至りで御座います。なおその工事も完成間近なものもあり本年度に継続されるものもあります。更に併行して新たな問題が山積致しておりますので御座います。

大津中学校の体育館建設問題と菊阿との併合の問題、社会体育が盛んになった現今では体育館の必要性が要求される事でしょう。更には町民総合グランドの施設の整備も生じて参ります。又は生活環境が豊かになればその施設物も多くなり、焼却炉の増設問題も出て参ります。

更に農村地域、葉毒等入問題、小商工業者対策等山積した問題点を町政に協力し反映させつゝ議会運営に一層の努力を惜しまない覚悟で御座います。

どうか旧年に倍しまして御協力賜りますようお願い申上げ新年の御挨拶と致します。

他五件

陳情七件中主なもの

一、大津中学校体育館建設について

二、特別養護老人ホーム建設助成

その他他の条例関係三件

昭和四十七年度最後の定期例会は十二月十八日招集され、石崎議長の開会宣言があり、会期を十二月十八日から二十二日までの五日間と決定された。提案された議案は大津町長等の給与条例の一部改正他十四件が括上程され町長の提案理由の説明があり、質疑応答がなされ所管の委員会に付託された尚陳情書七件も同時に付託審議検討される事になった。

会期日程については次の通り

十二月十八日 本会議

議案の上程 説明 質疑 付託

十九日 建設委員会

二十日 経済委員会

二十一日 総務文教委員会

二十二日 本会議

議案の審議 採決 閉会

委員長報告 一般質問(五名)

議案の審議 取扱い 議案

上程された主な議案

一、大津町長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について

二、一般職員の給与に関する条例の一部改正について

三、議会の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

四、一般職員の給与に関する条例の一部改正について

五、大津町農村地域工業導入促進審議会条例の制定について

六、分岐造林に関する条例の制定

この条例は大津町、西原村の共有

林野内造林の収益分取金の分配を

規定したものである。

七、町道の路線認定について

この条例は大津町、西原村のため認定

森林地帯交通量増加のため認定

八、一般会計補正予算四件

九、他特別会計補正予算一件

白バラコーンナー



つね日ごろ 明るい選挙の心がけ

二月は町議会議員の任期満了による選挙が予想されます。

私たちには新春にあたり事前運動に注意し、選挙にからむと思われるものは、「勝らない」、「貰わない」、「求めない」、「3なし」、「運動を推進する」、「いい町を引きましょ」とあります。

選挙にかかわりのあると思われるお歳暮や、年賀の贈りものはやめること。もし配られたらその場で断り、届けられたり、預けられたりしたときは直に選管又は警察にこれを届けるよう致しましょう。

冠婚葬祭、諸行事などに当り社交的程度をこころる振舞、花輪、酒などは絶対に贈らないよう、貰わないよう有権者みんなで注意しましょう。

新年会や旅行などを行なふ場合は必ず参加者の会費負担によつて行なうべきました。

選挙のために買収をしたり、こ馳走をしたり、されたりすることや、又候補者について「ダメをとばしたり、選挙人へ運動をおこなったり、選管ボスターを破つたり」と違反として処罰されます。

但し自分の家に無断ではられたボスターは、自分でいでも選挙妨害に該当しません。

（以下略）

投票所の附近にたむろし投票に来た選挙ををおこなつたもの、選管に投票を依頼したものの、選管運動用ボスターを破りしてたりいたずら書きをしたもの

投票所の附近にたむろし投票に来た選挙ををおこなつたもの、選管に投票を依頼したものの、選管運動用ボスターを破りしてたりいたずら書きをしたもの

（以下略）

（以上略）

選挙人名簿登録の申請

農業振興地域の整備に関する法律に基づいて農用地の利用計画が指定されました。指定された農用地については

大津町農業委員会委員選挙人名簿登

選挙権を申請するもので資格は（十ア

ール以上、農地の耕作業務を営む者、

又は同居の親族、配偶者で耕作日数が

おおむね六十日以上從事する人です）

申請書には昭和四十八年一月一日現在

で記入され、一月二十日までに提出し

て下さい。

この選挙人名簿登録申請書は各部落の

請託員さんにお願いしてあります。

農業委員の選挙権が

ありませんので、洩れなく申請される

ようお願いします。

四十七年度優良家畜の購入補助申請

基礎家畜の確保と資質の向上改良、普及振興を図るために該当希望があれば申請されますようお知らせいたします。

一、対象家畜 肉用牛、乳用牛

二、申込期限 一月

三十一日まで

三、資格 肉用牛・昭和四十八年一月三十日現在で生後三十六ヶ月未満の一級登録牛であること。

大津 陣内 大津 下河辺清次

岩坂 川上 静

田中尾喜一郎

岩坂春美

矢護川 中尾喜一郎

平川 古庄 孔

古庄哲夫

四、申込方法 血統書及び共済組合の発行した共済加入証明書並びに印鑑持参の上、本人が直接経済課へ申請のこと。

農用地の売買は慎重に

農業用施設以外の転用は原則として認められない

学園は九重の山を踏破し愈々十番目
の山に差し向ひます。

過去は茫然としていますが、楽しめたこと、苦しかったこと皆々懐しい限

りです。卒園第一号Fが或る日来園し

F満で二十四歳えの「二十五です」

先生何才になったか――

第一号君、彼女からプロボーグで嬉

しいやら遠方に暮れて相談に来たらし

いです。

其日Hがひょっこり来訪しました。

H「オドンナ一月は成人式、先生ドギ

ツで農用地の転用で充分検討される

ようお知らせします。

尚農業振興地域整備計画についても、企画課で常時統覧に供しています。

Mは名古屋に就職していくが暮になると土産物を両手に重いほど持つて帰

省します。

M「先生一度どま職は変わっちゃよか

らうもん」

先「どうかよがとこんあるかい」

M「ソラーハー先生がさがきにやんたい」

十二月の或る直夜でした。電話が鳴ります。

N「先生な室内塗装はどうすつとです

か」

先「君何處から電話している?」

N「東京から…先生エーなら二十日頃

が鳴っています。

N「先生な室内塗装はどうすつとです

か」



大津の実習指導

今村幸雄殿

田上建設

今庄

太毅

源川貞水殿

源川電機製造工場

ボーリングへ招待

大津町商工会員殿

クリスマスバンド演奏

大津高等学校

ブラスバンド部員殿

理髪奉仕 荒木等殿 竹下三義殿

児童手当の支給 対象ひろがる

四十八年四月一日より支給対象児童の年令が現在の五歳から十歳に引き上
る方については厚生年金や共済の年
務の方については、自営業の方は国民年
金がありますが、

げられる事になりました。
つまり現在では養育している三人以上の
児童のうち一人以上が五歳未満であ
るに必ず加入しましょう。
小学生は任意で加入できます。
福祉年金の請求

今年七十才になられる人は明治三十六年生れの方です。誕生日がきたら老令福社年金を請求して下さい。

された児童)が一人以上であれば支給を受ける事になるわけです。
又この制度は一定の手続きをしないと支給を受ける事ができませんで三ヶ月まで手続きされますがお願いします。
尚くわしくは福祉係へお尋ね下さい。

国民年金(拠出制)の支払期月が
変わります。

スリップして交通事故の原因となりました。アスファルト系の舗装は特に水分に弱いので舗装道では洗車、水まき等は絶対やめましょう。

交通事故と国保

序から直接お送りしますので、二月十五日までに必ず提出してください。

受けたときは、保険を使うことがで
きます。その場合には被災者の世帯主
は、被災場所を直ちに出ることによ
り、被災地の義務づけられています。届出を志
されると、あとで複雑な問題が出来ま
すので注意下さい。

源泉還付の確定申告は早目に
保険を使うか使わないかは、被保険者の自由ですが、保険を使った場合の医療費の七割は、保険が時立候したのですから、後で、加害者は被害者に国保から請求することになります。届出の書式は役場の国保係に用意しておきますので、交通事故証明書又はそ
の写しを持って御相談に出で下さい。
保険の外負賠等で、毎月の報酬などから、源泉徴収された税金が、納め過ぎになつてゐるような方は、所得税の確定申告をすることによって、納め過

年
金

成人と国民年金

今年は昭和二十八年に生れた方が二十才になられます。誕生日から成人と

町 県 民 稅
集合徵収

午前9時～午後

| | | |
|-------|--|---|
| 1月23日 | 午前 午後 午前 午後 午前 午後 午前 午後 | 内外 舗鳥島 川坂島田 牧野川 田林 |
| | 前 前 前 前 前 前 前 前 | 前 前 前 前 前 前 前 前 |
| | 前 前 前 前 前 前 前 前 | 前 前 前 前 前 前 前 前 |
| | 前 前 前 前 前 前 前 前 | 前 前 前 前 前 前 前 前 |
| 24日 | 午後 午前 午前 午後 午前 午後 午前 午後 | 大吹 森 内町 町野 川上 下木水林場 |
| | 前 前 前 前 前 前 前 前 | 前 前 前 前 前 前 前 前 |
| | 前 前 前 前 前 前 前 前 | 前 前 前 前 前 前 前 前 |
| | 前 前 前 前 前 前 前 前 | 前 前 前 前 前 前 前 前 |
| 25日 | 午後 午前 午前 午後 午前 午後 午前 午後 | 平井 平井 真形 小原 上柳 所又文 下草 |
| | 前 前 前 前 前 前 前 前 | 前 前 前 前 前 前 前 前 |
| | 前 前 前 前 前 前 前 前 | 前 前 前 前 前 前 前 前 |
| | 前 前 前 前 前 前 前 前 | 前 前 前 前 前 前 前 前 |
| 26日 | 午後 午前 午前 午後 午前 午後 午前 午後 | 上柳 所又文 下草 |
| | 前 前 前 前 前 前 前 前 | 前 前 前 前 前 前 前 前 |
| | 前 前 前 前 前 前 前 前 | 前 前 前 前 前 前 前 前 |
| | 前 前 前 前 前 前 前 前 | 前 前 前 前 前 前 前 前 |

善意



香典返し

社協一般寄附金

二〇、〇〇〇円

室 安井豊子殿

一〇、〇〇〇円

森 亡妻太郎殿

一〇、〇〇〇円

片又 永田 一段

一〇、〇〇〇円

森 亡妻熊三郎殿

一〇、〇〇〇円

森 国本 普駿

一〇、〇〇〇円

森 亡父順 作駿

一〇、〇〇〇円

森 岡田 清駿

一〇、〇〇〇円

室 守田 盛駿

一〇、〇〇〇円

矢護川 沢山 司駿

(五円硬貨だけ)

オギヤー献金

一、〇〇〇円

引水 中村孝博殿

一、〇〇〇円

岩坂 中尾 瞬駿

一、〇〇〇円

室 守田 盛駿

一、六〇五円

矢護川 沢山 司駿

払出し 善意銀行

長期入院患者 在宅ね

たきり老人及び重症身 心障害者(児)のお見舞

社協毎年の行事として十二月十四日

大津町長・金田福徳課長・坂本社協事務局長が合計七十名の長期入院患者

の病室を訪れ、お見舞いをした。

老人四十四名、重症心障害者(児)八名、

合計五十一名の家庭を訪問して、お見舞いをした。その際のデコレーション

クリスマスの集いに、七〇〇円

お見舞いをしては浪花屋洋菓子店

から多款御寄贈がありました。

老人ホーム慰問

大津高等学校二年三組様
懇親会金七四〇九円

一町民(匿名者様)見舞金五〇〇円

室井手上住毛安井陸雄様寄附金



今日の行政相談

午前十時~午後三時

一月十九日 町役場会議室

三十日 老人いこいの家

合志行政相談員

室 一緒方助助様見舞品タオル五十枚

吉町古閑大二様見舞品タオル五十枚

三、五〇〇円

旭ヶ丘住宅上村スマ子様ブドウ酒一本

雑布二十枚

室井手上住宅月尾ナツニ様大根十五K

リーダー清永春子様外黒髪義寄

同様ギヤラベル二五六〇〇g

歳末助け合い運動

社協本年度歳末助け合い運動として

民生委員の皆さん手分けして、町内

五十九世帯一八八人の貧困家庭の皆さ

んにお正月の餅代を差し上げた。

その資金の一部として特に次の方から

御寄附がありました。

一金参千円也 高遊原常設消防署

職員一同様

大津町保育婦人会は現在会員約四十名、

大津町司法保護委員会の協力団体として

日常地道な活動を続けていますが、

会員数を現在の倍位に増やしたい意

向です。事務局は大津町社協が兼務し

ておりますので会員加入御希望のご婦

人は、年会費二百円を添へてお申込み

下さい。

自治功劳者表彰

総合グランド
造成工事竣工

新有権者の感想文を
募集します

六朝賦集

本年度大津町自治功労者の表彰式は、十二月十八日町会議場で行はれ、永年に亘り町の自治振興に顕著な功績があつた次の方が受賞されました。

七十余日を有して自衛隊第五施設団の協力で十二月二十一日に竣工しました。来年度は愈々本工事に着工の予定

皆様と共に心からおよろこび申しあげ

課題 最近の選挙において、あるいは

| | | | | |
|------------------|-------|-------|-------|------|
| 尚今後の後活用をより多く致します | 民生委員 | 学校医 | 古野口明殿 | 岩坂 |
| シ | 学校薬剤師 | ト | 吉田 誠 | 高尾野 |
| 町職員 | 元田 清漣 | 博士精二殿 | 前田町 | 佐藤慶繁 |
| 合志道男殿 | 清水 正殿 | 下陣内 | シ | 佐藤慶繁 |
| 鍛冶の上 | 松古闘 | シ | シ | シ |

| 11月の交通事故 | | |
|----------|-----|------|
| | 11月 | 本年累計 |
| 致死 | 7 | 108 |
| 負傷者 | 0 | 3 |
| 負傷者 | 8 | 161 |
| 負傷員 | 13 | 143 |

四十七年の交通事故の特徴は交差点での事故が多いことです

信号機がない交差点での事故は、お互いに停止すれば必ず防ぐことができる。一時停止は必ず運転者の基本の素养だ。勢い忘れず実行しましょう。

冬休みの生活は規則正しく
家庭では特に次のこと留意され、指
導願います。

一、お小遣御年玉のむだ使いをやめる
二、寒さに負けない子供になるためスボーツで体をきたえる
三、暴飲暴食と夜ふかしをやめる
四、交通のルールを守り交通事故をな
くす



消費者コーナー

第四回 消費生活展

その道するべとして次のとおり生
活展が開催されますので多数の参
観をおすすめします。

とき 一月二十五日から
三月三日まで

三十まで

ところ 鶴屋デパート六號

卷之六

主催 熊本県、熊本市

舊約全書

著者名

日新聞社

894